

九州で全国校友大会を!

龍谷大学全国校友大会、熊本にて開催!!



現在龍谷大学校友会では隔年にて全国校友大会が行われています(2016年度は広島開催)が、来年度(2018年度)は熊本にて開催されることになりました。

現在、九州地区には校友会地方支部が大分・熊本・宮崎・鹿児島・北豊・福岡と6支部あり(今年6月に佐賀支部が発足予定)、昨年度より各支部役員による九州ブロック・全国校友大会準備会が設けられ、話し合いがもたれてきました。その結果、今年の8月31日、「龍谷大学 全国校友大会 in 熊本(熊本だヨ!全員集合!!)うまかもんなら九州ばい」のテーマ(仮称)のもと、熊本ホテルキャッスルを会場に全国校友大会が実施されることとなりました。

この大会はその本来の目的にあわせ、実績ある熊本支部が中心となることで、その事業ノウハウを九州各支部が共有していこう、また、新しい支部と歴史ある支部が協力することによって、「九州」という地域において「龍谷大学校友会」が存在感を持って活動できるようにと計画されたものです。8月31日は、まず15時より第1部として「龍谷大学 心の講座 in 熊本」と名付けた講演会を行います。細川護熙元内閣総理大臣夫人であり、様々なボランティア活動に取り組んでおられる細川佳代子さんをご講師に迎え、「ボランティアのこころ」を講題にご講演をいただきます。

続いて第2部として18時より校友交流会(立席パーティー



形式での懇親会)が行われます。ここでは全国から参集した校友に九州地区をアピールするため、九州各支部より名酒・銘菓・名産品を持ち寄り、それぞれのお国自慢、支部自慢を行うということが計画されています。またタレントのスザンヌさんやクマモン等のゲスト出演も予定されています。さらに翌9月1日には会場を熊本テレサホールに移し、協賛行事として、龍谷大学吹奏楽部の演奏会が行われます。以上、まだ計画段階であり、多少内容の変更もあろうと思われませんが、時機がくれば本部事務局より正規のご案内があります。どうぞ今から日程だけでもご予定いただき、九州地区校友の一員として、一人でも多くの皆さんにご参加、ご協力をお願い申し上げます。

こちらもよろしく願います。

2018年度北豊支部総会のお知らせ

去る2月6日、小倉商工会館にて役員会が行われ、来年度総会及び付帯行事について話し合われました。

つきましては、左記のように決定いたしましたので、こちらもどうぞ今からご予定下さい。後日、詳細を含め正式にご案内申し上げますが、一人でも多くの皆さんのご参加をお待ちしております。

【日時】2018(平成30)年6月22日(金)

【会場】「小倉飯店」小倉北区堺町1丁目8-14

【内容】15時30分・総会行事

16時 ・記念講演会(講師未定)

17時15分・記念落語会◇出演、林家染二氏

(龍大校友*1985年法卒)

18時30分・懇親会



校友会等で大学時代の話になると、年齢・性別を問わず、みな京都の情景を脳裏に描きながら目を細める。表情が和らぎ、隙だらけのいい顔になる。「十日、いや三日でいいから学生時代に戻りたいね」。この単純な言葉が現実逃避を加速させ、淡い思い出を呼び起こしてくれる。

深草、大宮、木屋町……。違う時代の同じ場所を舞台として紡がれていく話に、世代を超え、何となくうなずける。友だちと組んで悪行に励んだ人、恋愛におぼれた人、バイトに魅了され本業を忘れ去った人、部活に明け暮れ留年した人。登場人物の名前や時代背景こそ違えども、本質はそう変わらない。

今どきの学生はどんなかな？「龍大あるある」というツイッター（つぶやき）を覗いてみると、沢山の書き込みを見つけることができた。「深草の噴水が出るのはオープンキャンパスとかのときだけ」「出席カードを束で持っている」「卒論の口頭試問は女の子にはちょっと甘い」その他多数のつぶやきあり。

わかる、わかるという内容が並ぶ中、「食堂に明らかに学生じゃないおっさんたちが押し寄せてきて、めっちゃ混んできるときがある」というものがあった。食の偏差値でいつも上位を独占しているメニューを外部の人が求めて立ち寄るのか、懐かしの味を求めて再訪す

る卒業生が多いのか。そんなことを考えていると、ふと「学生じゃないおばさん」がいなのは何故だろうという考えが浮かんだ。

思い起こすに、現役のところ私は友人たちと一緒に、あるおばちゃんに会いに学食へと通っていた。西洋風の美しい顔立ちと小柄な体、味わい深い皺。曲がった背中でも一生懸命はたらく、そう、〈アントワープのおばちゃん〉。名前の由来やなぜその地名なのかは、未だにわかっていない。ただ、なんと

青春は鍋の中に

2001年・文学部卒

村上 顕



なくベルギウムな印象を受けるということでその名になったのだろう。

そのおばちゃんが「何か」を煮込んでいるときの美味しそうなこと。勝手にシチューと決め込んでいたが、実際に何を煮込んでいたのかは定かではない。「おばちゃん、その煮込んでいるものを頂戴」などという厚かましいことを言うはずもなく、イメージ上、それがもつ煮込みでないことを切に願っていた。「私は子どもも成人して、このパートを生き甲斐にしているんよ。学生みんなが私の

子どもみたいなものよ」と満面の笑みで歓迎してくれた。それはよくあるサービストークだったのかもしれないが、あの時の我々には充分すぎる言葉だった。いつもにこやかな笑顔と美味しい料理をいただき、仲間たちを飢えと孤独から解放してくれた。

カツ丼、スタミナスープ、ホウレン草のごま和え、それぞれがそれぞれの趣向のなかでトレイを埋め尽くしていく。「ササミチーズフライにするかチキン南蛮にするか迷ったんよね」「わかる、わかる」という謎の共感をもう一つのおかずにして会話を弾ませた。

卒業して18年。当時70歳をこえていたであろうおばちゃんは健在だろうか。無性に会いたくなる日もある（5年に1度くらい）。あって「オレ、オレ」と言ってみたい。おそろく首をかしげて「いま流行りの詐欺かいね」と一蹴されるだろう。しかし、私の青春の1コマにアントワープのおばちゃんは間違えなく存在している。そして、社会人になり様々な経験をした今なら、あの煮込んでいた鍋の中身を聞くことができるかもしれない。

「食堂に明らかに学生じゃないおっさんたちが押し寄せてきて、めっちゃ混んできるときがある」。それは近い将来の私、いや北豊支部のメンバーの姿かもしれない。

「龍R on小町」第3回総会・参加報告

とりあえず集まろう！

美味しいものを食べに行こう！！

1981年・文学部卒

小松 資子



錦綉きんしゅうの京都、人・人・人の京都駅。

昨年11月18日、「女子会・龍R on小町」

という言葉に魅せられて、朝7時30分の新幹線に乗り校友会女子会「龍R on小町」の第3回総会へ行ってきました。

バスで京都駅から瀬田せたキャンパスへの1時間、30人ほどの参加者の自己紹介では一人1〜2分の持ち時間を優に超えて（それは当たり前）、すぐさま数十年前の懐かしの大学生活を語り、盛り上がりました。

初めて訪れた瀬田キャンパスはかなり寂しい山の中に開かれていて荘厳な建物ばかりでしたが、そのキャンパス内に、最近ご本山の旧宗務所の建物を移築して建てた「樹心館じゅしんかん」を見て、ホッとしました。

生協食堂では同年輩の小町（!?）と「A定食、B定食がないのねエ」「今はスイーツがある」等、女子会ならではのハシヤギよう！その後、三年前に新設された農学部内を見学し、〈農学〉といえども、あらゆる食に関することを学ぶ学部であると説明

されビックリ！

そして、最終目的の総会では6支部からの事業報告があり、そこで聞いた「職場では世代が違おうと話もしないけれど、校友会の集まりでは、初めて会った人でも話を共有できることが素晴らしい」との言葉は印象的でした。

また、「とりあえず集まろう、美味しいものを食べに行こう」との思いで女子会を継続しているとのこと、その声かけに工夫がなされていることなど、予定時間を超えての熱気ある総会となりました。

帰りのバスでも、自己紹介の続きで拍手と笑いの絶えない、にぎやかな女子会でした。



校友会女子会「龍R on小町」全国

総会は、各支部に対し1名にかぎり旅費、宿泊費の助成ありで参加要請があり、昨年度、今年度と事務局の一存で個人的にお願いをして参加してもらいました。昨年度の加藤さん、今年度の小松さんには有難うございました。

来年度もきつと実施されると思いますが、もし参加ご希望の方がおられましたら事務局まで一報下さい。詳細ご相談させていただきます。

事務局雑感

▼今回も2月発行予定が3月に。いつそ9月、3月にもと思うけど、そうすると10月、4月になるんだらうなあという予感が……。▼昨年3月、外孫の誕生にあたり、妻がその孫の情報（写真や動画）を「ライン」なるものでやりとりしようとして「アイパッド」なら「タブレット」ならというものを購入しました。名称すらちんとわからない機械ですが、キーボードを入力しさえすればありとあらゆる情報が出てくるものですから、今ではすっかり私の方が重宝ちゆうぼうに使っています。▼今回のこの会報の作成にあたって何かといじっていたら、そのうちになぜか「交友数珠じゆうしゆつなぎ／龍谷大学校友会・校友タウン情報」というものが出てきて、それこそそこから数珠つなぎで、ネット（と聞いていいのでしょうか？）の世界には校友会の情報もたくさん盛りなことを知りました。福岡支部はホームページを運営し、なぜかこの北豊支部の記事も、誰がどのようにしてくれているのか、いろいろと載っていました。そうすると、可能性だけでいえば、世界中の人が目にするのだってあるわけです。▼そんなことを考えていたら、100人ほどの人の目にしか触れないこの会報は……、なにとちよつと気弱なことも思ってしまいました。▼

したが、とりあえず今回も発行できてほっとしているところです。〔記・〇〕



龍谷写真館 in 北豊

校友会女子会「龍Ron小町」第3回総会

・上、瀬田キャンパスを見学中の参加者。右、理工学部内にて記念撮影。前列は中央に会長さんと、案内をしてくれた現役学生さんたちです。編集者と機械の能力の限界（ワープロとコピー機での制作です）で、わかりにくい写真ですが、ご容赦の程を。



THEME 勇往邁進



第57回

龍谷祭



草
昔
深
草
カ
ン
パ
ス
今
ヲ



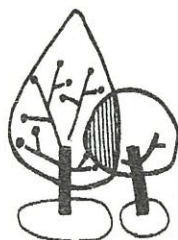
・本願寺間法会館での全国支部長会（上）の翌日、校友会総会参加のため深草キャンパスに行ってきました。ちょうど龍祭中でしたが、図書館以外は知らない建物ばかりでビックリ（下）。ちなみに左は38年前の龍祭時の図書館前です。中央の汚れはイヤブックをそのままコピーしたため、悪しからず。

＝事務局より＝

1、年度末にあたり本年度会計の決算をいたします。会費未納の方には振替払込書（青色）を同封いたしますので、どうぞご納入のほど、お願い申し上げます。

もし間違ってお請求の際には、ご寛恕の上、その旨事務局までご一報下さい。

2、新年度を迎えるにあたり、役員を新規募集いたします。「幹事」として、会の運営・企画にご協力いただけます方がおられましたら、どうぞ事務局までご一報下さい（メリットとしては飲み事が増えます。デメリットは、やっぱり飲み事が増えること!?)。



☆来年度総会時、記念落語会に出演予定の林家染二師匠です。えっ、ご期待！どうぞ、お誘い合わせご参加下さい。お待ちしております!!

